

関西大学 経済・政治研究所
第213回 公開講座

政治と行政

～パラドクスのチューニング～

4年任期という宿命を持つ政治サイドと、安定した組織経営を前提に、経緯を重んじ継続性を保つ使命を担う行政サイド。双方の価値観の違いは複数の「正しい判断」を生む。市長には市政運営を司るエンジニアとして、科学的、経済的、社会的な「正しさ」と政治的な「正しさ」のズレを繊細にチューニングする粘り強さとスキルが必要とされる。その重要なデバイスとしての「時間」を如何に巧みに使えるかが、社会実装の実現性を左右する。35年間行政サイドに身を置いた上で市長に就任されたご経験から、この命題を俯瞰していただきます。

聴講無料・事前申込不要

2018/11/16(金)

13:00~14:30

関西大学 千里山キャンパス
尚文館AV大教室



講師 吹田市長

後藤 圭二

(プロフィール)

昭和32年吹田市で生まれる（現在61歳）、昭和55年4月吹田市役所入庁、水道部に配属 以後、市長室参事、環境政策室長、道路公園部長等を歴任。平成27年5月第20代吹田市長に就任。



関西大学

お問い合わせ先

関西大学
研究所事務グループ

〒564-8680 吹田市山手町3-3-35
TEL:06-6368-1179 FAX:06-6339-7721
E-mail : keiseiken@ml.kandai.jp